



地域電力で「地域」を元気に！！

皆様、いつも「みのエネ」の事業にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。早いもので、いよいよ12月になりました。2020年を振り返ると、コロナに始まりコロナに終わる1年だったと誰しもが思う1年ではなかったでしょうか？多くの皆様がコロナで大変な思いをされた事と申します。私自身も、みのエネだけでなく、丸重製紙（和紙製造）とNIPPONIA美濃商家町を経営しており、それぞれの会社でそれぞれの大変な思いをいたしました。と同時に、半ば強制的に様々な変化をせざるを得ない事も沢山ありました。しかし、それは決してネガティブチェンジなものばかりではなく、多くの事がポジティブチェンジだったと考えております。リモートワークを推進する事で加速した「働き方改革」や「ワークライフバランス」。はじめて東京の人口が減少するなど「東京一極集中の解消」や「故郷の良さ」。移動を制限する事でみえてきた「身近な価値」や「新たな価値」。これまで、分かっていても進まなかった“新しい時代の価値観”へ向けて、コロナが変化を後押ししてくれているのではないのでしょうか？当然、変化には“痛み”が伴いますが、今の“痛み”の先には必ず明るい未来が待っていると信じております。そしてそれは私たちの住む美濃にとって追い風となるような未来です。そんな明るい美濃の未来への想いを胸に、2020年最後の1か月を過ごしましょう！

みの市民エネルギー株式会社
代表取締役 辻晃一



デンマークに学ぶ年末年始の過ごし方！？

SDGs先進国のデンマークは世界幸福度ランキングでも第2位にランクイン。そんなデンマークでは「ヒュッグ」という特有の考え方が根付いています。ヒュッグとは「家族や友人と過ごす温かく居心地の良い雰囲気や時間」などスロウな時間を過ごしたり、その為の時間を整えたりすることを表し、「自然とのふれあい」や「家族や友人との時間」「見栄を張らずに無駄なものがない生活」に居心地の良さを感じ大事にするという価値観です。その為、仕事では残業もなく16時終業も当たり前！しかしながら一人当たりのGDPは日本の約1.75倍という経済大国でもあります。こうした精神的な豊かさがしっかりと根付いているからこそSDGsへの取り組みにも積極的にであると言われています。

新型コロナウィルス第3波で改めて自粛ムードが高まっていますが「外出できない」にフォーカスするのではなく「居心地の良い時間」を過ごせるように準備してみたいかがでしょうか？新たな価値観を発見できるかもしれません♪

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



～みのエネは4つのSDGsに取り組んでいます～

<今月の美濃市News>

・12/1～12/25 和紙クリスマスツリー
点灯時間：午後4時～9時 場所：番屋前ポケットパーク



・PayPayで美濃市を応援しよう！
キャンペーン期間中、対象店舗で、PayPay残高、ヤフーカード、PayPayあと払い（一括のみ）でお支払いをすると、後日PayPayボーナスが付与されます。
（上限1,000円/1回・10,000円/期間）
・対象店舗は各自ご確認ください。
2020/11/1～2020/1/31まで



公式LINE
始めました！

LINE公式アカウント



停電の際は中部電管内託送部門 0120-985-232 にお電話ください

現在のご契約件数 158件 268本 5,455kw

美濃市内外の企業様、一般家庭の方へ加入いただきました。当初企業を中心に加入いただいていたが、一般家庭の加入も増えてきました。経営者様・社員様のご自宅の電気も一度お見積りしてみませんか？

